
スマホ宣言

人間関係に関するもの

また着信 気になり覗く AM 2 : 00

寝ていても、近くにスマホがあると、SNS 等の着信があれば、友達との関係を優先して睡眠時間を削り、自分をないがしろにする状態を川柳で表現しました。

画面の向こうに人がいる

スマホやパソコンの画面の向こうには「人がいる」ということを意識することが大切です。(メッセージを送ったり、投稿する相手は機械じゃなくて人間です。)

送る前に見直そう

誤解やトラブルを防ぐために、メッセージなどを送る前は見直すことが大切です。

指一つでつながる世界 指一つで壊れる世界

SNS など新しい友達を作ったりすることができるけど、その反面、少しの誤解で簡単に関係が悪くなったりするのがネットの人間関係の特徴です。

依存に関するもの

あと5分 そう言ってから 3時間

「あと5分」と言いながら、ゲームや SNS が楽しくて、気がつくと数時間経っていたというよくありがちな状態を川柳で表現しました。

スマホ以外の楽しみを見つけよう

スマホを使いすぎると、他のことに使う時間が減ってしまいます。スマホ以外のことにも関心を持つことが大切です。

時間を決めよう

時間を決めることで集中できるので、時間が短くてもより楽しめるようになると思います。

スマホ使っていますか？使われていますか？

酒、たばこ、薬物などと同じように、ネットを自分から使っているのか、それとも使わされているのか、自分はどちらか今一度考えてみてください。

危険に関するもの

子供でも ネットの中では 一個人

子供でも、ネットの中では一つのアカウントを持ち、存在しているので、責任を持ってネットを使用しなければならないという気持ちを川柳で表現しました。

一つのキー操作で人生が終わる

ネットの中では大人も子供も一つのアカウントを持っているので、使い方を間違えると、犯罪や危険なことに巻き込まれることがあります。

全部見えてますよ

ネット上のやりとりは、「誰かに見られている」「個人情報簡単に盗まれてしまう」ということを意識して、注意しながら利用することが大切です。